

当院において以前に糖尿病センター通院中に肝細胞がんと 診断された方およびご家族の方へ

東京女子医科大学糖尿病センターでは、下記の臨床研究を実施しています。皆様には本研究の趣旨をご理解頂き、ご協力を承りますようお願い申し上げます。

【研究課題名】

糖尿病外来における肝細胞癌発生の実態把握

【対象となる方】

東京女子医大病院において、2008年1月から2015年12月までに糖尿病センター通院中に肝細胞がんと診断された方

【研究の目的と意義】

本邦においてウイルス肝炎を合併しない肝細胞がん患者は、増加の一途をたどっておりますが、肥満・糖尿病・飲酒が危険因子である事を除いては、どの様な方が肝細胞がんを発症しやすいか分かっておりません。過去に当院糖尿病センター通院歴のある肝細胞がん患者の診療状況を調査することによって、今後糖尿病外来において肝がん高危険群を囲い込む方法を確立することが本研究の目的です。

【研究の方法】

過去に当院糖尿病センターに5年以上の通院歴があり、肝細胞がんと診断された方を対象に、性別、年齢、身長、体重、肝細胞がんのステージ、糖尿病治療の内容、肝細胞がん診断時と診断5年前の血液データ(血算、生化学、血糖値など)、その後の治療内容と予後を調査します。多施設共同研究として200人を目標に本研究をすすめていきたいと考えております。

【利益・不利益】

この研究にご参加いただいた場合の利益・不利益はありません。

参加を拒否された場合でも同様です。

【あなたの人権、個人情報の保護について】

この研究は、当院の医学部倫理委員会によって承認された範囲内で行われ、承認後も医学部倫理委員会が監視を続けます。

本研究での調査内容は、担当医師やこの研究を手伝っているスタッフを通じて、あなたのお名前を管理のための番号で置き換えて管理されます。

調査内容は、本研究の研究者により日本や海外の医学雑誌や学会で発表されることもありますが、いずれの場合もあなたのお名前やご住所など、個人を特定できるような情報はいつさい当院以外へはでません(あなたの名前を置き換えた番号との対比表は病院内でのみ管理され、研究終了後5年で廃棄されます)。

研究担当者と連絡先（相談窓口）

この研究について、何か聞きたいことやわからないこと、心配なことがありましたら、以下の研究担当者におたずねください。

【研究担当者】

- | | |
|----------|----------------------|
| ◎ 馬場園 哲也 | 東京女子医科大学第三内科教授・講座主任 |
| 岩崎 直子 | 東京女子医科大学第三内科准教授 |
| 中神 朋子 | 東京女子医科大学第三内科准教授 |
| 柳澤 慶香 | 東京女子医科大学第三内科講師 |
| 三浦 順之助 | 東京女子医科大学第三内科講師 |
| 小林 浩子 | 東京女子医科大学第三内科助教 |
| 田中 伸枝 | 東京女子医科大学第三内科助教 |
| 花井 豪 | 東京女子医科大学第三内科助教 |
| 大屋 純子 | 東京女子医科大学第三内科助教 |
| 井出 理沙 | 東京女子医科大学第三内科助教 |
| 入村 泉 | 東京女子医科大学第三内科助教 |
| 吉田 直史 | 東京女子医科大学第三内科助教 |
| 保科 早里 | 東京女子医科大学第三内科助教 |
| 井倉 和紀 | 東京女子医科大学第三内科助教 |
| 徳重 克年 | 東京女子医科大学消化器内科教授・講座主任 |
| 橋本 悦子 | 東京女子医科大学消化器内科教授 |
| 谷合 麻紀子 | 東京女子医科大学消化器内科講師 |
| 小木 曾智美 | 東京女子医科大学消化器内科准講師 |
| 山本 雅一 | 東京女子医科大学消化器外科教授・講座主任 |
| 有泉 俊一 | 東京女子医科大学消化器外科准教授 |

（◎ 研究責任者）

【問合せ先】

東京女子医科大学 糖尿病センター 小林 浩子

住 所：東京都新宿区河田町 8-1

電 話：03-3353-8111 （PHS 28779）

平成 29 年 5 月 16 日

東京女子医科大学 第三内科

教授・講座主任 馬場園 哲也